

# KiKiの広場

2023年 7月 1日

cafe NO.153  
KiKi



7月は、いきなり大雨予報のスタートとなりました。最近の雨の降り方に不安を感じておられる方も多いのではないのでしょうか？猛暑も続くとのこと、世界のニュースを見ても、気候変動が気になります。前回と同じですが、とにかく、大きな災害が起こらないことを、ただただ切に願うばかりです。

## 7月の予定

休館日	11日(火)
休業日	毎土・日・月曜日
臨時休業日	6日(木)・27日(木)



「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」

「コーヒー香るほろ苦しっとりシフォンケーキ」……300円

コーヒーの香りに包まれた、ほんのりした苦みが心地良い、コーヒーのシフォンケーキです。添えてあるコーヒー豆の形のチョコと一緒に楽しみください。

今月のお気に入り&本棚…「夏!夏!!夏だ~!!!の絵本」



~「セミくんいよいよこんやです」「かにこちゃん」「はじめてであうずかんこんちゅう」「星空キャンプ」「ウエスレーの国」など~



「**セミくんいよいよこんやです**」は、セミが地上に出て羽化して成長になるお話です。地中に7年、地上で7日と言われるセミの一生。セミが地上に出てくるのを知った虫たちが、盛大にお祝いしてくれます。地上での短い命に想いを込めて作られた絵本かなと思います。子どもの頃、夏になると夢中でセミを追いかけて、何匹も捕獲して喜んでいましたが、当時のセミたちに対して、「短い夏だったのに、ごめんね。」と申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

「**かにこちゃん**」は、きしだえりこさんとほりうちせいいちさんのコンビ作です。リズムカルで楽しい文、小さなかにこちゃんたちが、波打ち際をあちこちと動き回る様子がとても可愛らしいです。お



ひさまが昇って沈むまで、鮮やかに変わっていく海の色、波の様子がダイナミック



に描かれています。ほんわかほのぼのしたお話ですが、見応えのある絵本です。「**はじめてであうずかん こんちゅう**」は、身近にいる虫、花に集まる虫、野原や水の中にいる虫など、テーマ毎に子どもたちに親しまれてる虫たちが登場します。その数なんと、184種類。正確で緻密な絵ですが、写真とは違う色彩の暖かさに心惹かれます。



## ほっとフライク

ヒストリアをよく利用される50代のお客さまが、お友だちとカフェでランチをされると言われて受付の前を通られる時に、「ここね、私の昔の職場なの。」とお話されていました。「ヒストリア宇部」がオープンした頃は、昔働いていたという年配の方々が、銀行がどのように変わったのか見てみたいと時々来館されていました。

「山口銀行」の歴史は古く、前身となる「第百十国立銀行」が設立されたのは1878年(明治11年)です。この地には、1939年(昭和14年)に、「渡辺翁記念会館」等を手掛けた「村野藤吾」の設計により「宇部銀行本店」として建てられました。その後県内の各行が合併して、1944年(昭和19年)に、「山口銀行宇部支店」となり、2006年に新築移転するまで営業されていたので、70年近く活躍していたこととなります。

春休みに、お母さんと中学生と小学生の男の子の3人が見学に来られたので、イベントホールや螺旋階段、地下等を案内しました。その時に、「お母さん、ここで働いていたのよ。ここから出入りしていたのよ。」と、スタッフ専用の出入口を子どもたちに教えておられました。子どもたちは屋上に上がったり、地下の貸金庫を見て「おおっ!!」と喜んでいましたが、お母さんは、「ああ~、懐かし~い。」と感慨深げにしておられました。

思えば、長い歴史の中で、どれだけ多くの方がここで時を過ごされてきたか……。私たちはまだたったの13年。宇部空襲からも免れ、解体の危機からも逃れ、宇部市民のみなさんの熱い想いで生まれ変わった「ヒストリア宇部」。新しい歴史をずっと積み重ねていけるように、これからも大切に関わっていきたく改めて思いました。